

世界水泳選手権2023福岡大会記念展

The Commemorative of the World Aquatics Championships - Fukuoka 2023

Waters in Asian Art



2023.7.1 SAT | 土 | - 9.3 SUN | 日 |

福岡アジア美術館 [7階アジアギャラリー]

Fukuoka Asian Art Museum, Asia Gallery [7F] <https://faam.city.fukuoka.lg.jp>

観覧時間：9:30～18:00(金・土曜日は20:00まで) ※ギャラリー入室は閉室30分前まで

休館日：7/5(水)、7/12(水)、8/30(水)

観覧料：一般1,000(800)円 高大生800(600)円 中学生以下無料 ※( )内は20人以上の団体料金

以下を提示していただくと本展の観覧料は無料になります。  
身体障がい者手帳・精神障がい者保健福祉手帳・療育手帳の提示者本人と介護者1人、特定医療費(指定難病)受給者証・特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者本人。

9:30-18:00 (Until 20:00 on Fridays and Saturdays). Last Admission is 30 minutes before closing.

Closed on 7/5 [Wed], 7/12 [Wed], 8/30 [Wed]

Tickets: Adult / ¥1,000(800) High school · College / ¥800(600) Free for Junior High School and under

\*( ) shows a price for an individual in a group of 20 or more.

福岡アジア美術館  
Fukuoka Asian Art Museum

FaN Fukuoka Art Next

BOAT RACE 福岡

公益財団法人 福岡文化財団

文化庁  
MINISTRY OF CULTURE

財団法人 原住民族委員会 原住民族文化発展センター  
Indigenous Peoples Cultural Development Center

福岡市

FUKUOKA 2023  
WORLD AQUATICS  
CHAMPIONSHIPS

ワールドアkuatiks  
チャンピオンシップス

KYUSHU 2023  
WORLD AQUATICS  
WESTERN CHAMPIONSHIPS

主催 | 福岡アジア美術館、西日本新聞社 特別協賛 | ボートレース福岡 助成 | 公益財団法人吉野石膏美術振興財団、公益財団法人福岡文化財団  
特別協力 | 中華民国(台湾)文化庁、原住民族委員会原住民族文化発展センター、アジア・カルチュラル・カウンシル台湾財団南33支部 協力 | 公益財団法人福岡市文化芸術振興財団

Organized by Fukuoka Asian Art Museum / The Nishinippon Shimbun  
Special Assisted by BOAT RACE Fukuoka / Funded by The Yoshino Gypsum Art Foundation / The Fukuoka Cultural Foundation  
Special Cooperated by Ministry of Culture Taiwan / Indigenous Peoples Cultural Development Center / Asian Cultural Council, Taiwan Foundation South 33 Branch.  
Cooperated by Fukuoka City Foundation for Arts and Cultural Promotion

世界水泳2023  
FUKUOKA OC オフィシャルプロジェクト



幾筋もの大河が流れる広大な大地と茫漠とした海洋に浮かぶ島々に暮らすアジアの人びとは、海や川や水に豊かな恵みを得ながら、時に牙をむく自然の脅威にさらされてきました。

世界水泳選手権 2023 福岡大会を記念する本展では、海洋環境をテーマにした作品や、自然の脅威に向き合いながらも力強く生きる人々の姿を描いた作品、水、川、海などのイメージに作家自身のルーツや内面性を表現し

た作品など、14点の大型インスタレーションや映像作品などを紹介します。また世界水泳の開会式が行われるボートレース福岡会場には、台湾作家の安聖恵が手掛ける風が吹き抜ける魚の大型ベンチを置き、ゆっくりと海を眺められる憩いの場をつくります。

アーティスト 8 名によって表現された「水」をめぐる多彩な作品を体感していただくことで、アジアの現代アートに触れる一歩となれば幸いです。



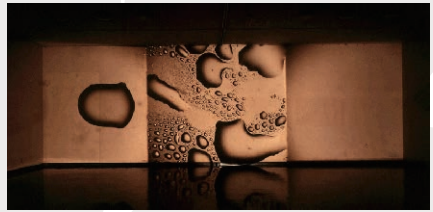
ジュン・グエン=ハツシバ [日本/アメリカ/ベトナム] 《メモリアル・プロジェクト ナ・トラン、ベトナム - 複雑さへー 勇気ある者、好奇心のある者、そして臆病者のために》 2001 年、熊本市現代美術館蔵  
Jun Nguyen-Hatsushiba [Japan / US / Vietnam] *Memorial Project Nha Trang, Vietnam: Towards the Complex - For the Courageous, the Curious, and the Cowards.* 2001, Collection: Contemporary Art Museum, Kumamoto, Courtesy: the Artist/ Mizuma Art Gallery, Tokyo, Commissioned by Yokohama Triennale 2001



1. ムルヤナ [インドネシア] 《海の記憶》 2018 年、個人蔵  
Mulyana [Indonesia] *Sea Remembers*, 2018, Private collection, Courtesy of the ARTJOG

2. アフ (アフザル・シャーフュー・ハサン) 《モルディブ》 2012 年、作家蔵  
Afu (Afzal Shaafu Hasan) [Maldives] *A Maldivian Tale*, 2012, Collection of the artist

3. 比佐水音 [福岡/京都] 《いきてはいたる》 2019 年、作家蔵  
Hisa Miwo [Fukuoka/Kyoto], *The path has led us here in this moment*, 2019, Collection of the artist



4. 安聖恵 [台湾] 《アリ・サベ・サベ/土石流、私は未来ですべてを想う》 2021 年、作家蔵  
Elang Luluan [Taiwan] *Ali Sa Be Sa Be / Rugged Rock Cliffs, I Miss Everything in The Future*, 2021, Collection of the artist

5. 山内光枝 [福岡] 《信号波》 2020-23 年、作家蔵  
Yamauchi Terue [Fukuoka] *Signal Wave*, 2020-23, Collection of the artist

6. キム・ヨンジン [韓国] 《液体一右から左へ》 1995 年、福岡アジア美術館蔵  
Kim Yungjin [South Korea] *Fluid-Right to Left*, 1995, Collection: Fukuoka Asian Art Museum

7. 金サジ [京都] 《鱗》 2014 年、作家蔵  
Kim Sajik [Kyoto] *nael*, 2014, Collection of the artist

※ 展示作品は変更になる可能性があります。

「水を楽しむ、水に親しむ」特設コーナー

NTT 西日本スペシャル  
おいでよ! 絵本ミュージアム  
2023 Final



「絵本ミュージアム」と連携し、水にまつわる作品や絵本が読めるコーナーを会場内に特設します。

会場 | 7月17日(月・祝)～8月27日(日)  
会場 | 福岡アジア美術館 企画ギャラリー (7階)

サテライト会場 (ボートレース福岡)



安聖恵 [台湾] 《そこにある海》 2018 年、台湾東海岸大地藝術館所蔵  
※参考作品  
Elang Luluan [Taiwan] *The Sea Over There*, 2018, Collection of the TECLandArts Festival, Photo by Tommaso Muzzi

ボートレース福岡の芝生広場では台湾の美術作家・安聖恵による風が吹き抜ける魚のベンチを置き、訪れる皆さまに憩いの場を提供します。

会期 | 7月17日(月・祝)～9月3日(日)のレース  
開催日 ※予定  
入場料 | 本展チケット付属の入場券提示で入場無料  
※本展チケットが無い場合 100 円  
特別協賛 | ボートレース福岡

※ 開場日時についてはボートレース福岡 HP (<https://www.boatrace-fukuoka.com>) をご確認ください。  
アクセス | 福岡市中央区那の津 1-7-5  
※ 地下鉄天神駅 (東 1a 出口) から徒歩約 10 分

関連イベント

展示作品とのコラボレーションイベント

主催: (公財) 福岡市文化芸術振興財団、福岡市

<第一弾>  
インドネシアの伝統竹楽器のミニ演奏  
※申込不要、要観覧券チケット  
出演 | 在日インドネシア留学生協会 福岡支部 (PPIF)  
日時 | 7月22日(土) 13:00、14:30 (各10分程度)  
場所 | アジアギャラリー (7階)  
※ 楽器の演奏をギャラリー内で行います。  
※ 開始時間は前後する場合がございます。

<第二弾>  
筑前琵琶と水の音 - MIZUNONE - 演奏&トーク  
※ 要申込 (締切 7月25日(火)) / 定員 100名 / 抽選)・入場無料  
出演 | 演奏 / 尾方蝶嘉 (筑前琵琶奏者)  
トーク / 尾方蝶嘉、比佐水音 (日本画家)  
日時 | 8月11日 (金・祝) 15:00 開演 (30分前開場)  
場所 | あじびホール (8階)  
問合せ・申込先 | (公財) 福岡市文化芸術振興財団  
TEL 092-263-6265 (平日 9:30-17:00)

出品作家によるギャラリートーク

本展出品作家が、自作の前で作品について語ります。  
参加作家 | ムルヤナ、安聖恵、比佐水音、金サジ、山内光枝  
日時 | 7月1日(土) 13:00～  
集合場所 | アジアギャラリー受付 (7階)  
※ 予約不要、要観覧券チケット

山内光枝 アーティストトーク

「寄せては返すシグナルはノイズの海を漂い還る」  
2020年から取り組んでいる本展出品作品を中心に、制作や活動についてのアーティストトークを行います。  
日時 | 7月17日(月・祝) 14:00～16:00  
場所 | あじびホール (8階)  
※ 予約不要、入場無料

金サジ アーティストトーク  
「身体に流れ抜け出る物語」

本展出品作品を中心に、これまでの活動や近年取り組んでいる映像作品についてのアーティストトークを行います。  
日時 | 8月13日(日) 14:00～16:00  
場所 | あじびホール (8階)  
※ 予約不要、入場無料

学芸員によるギャラリートーク

日時 | 8月5日(土)、8月19日(土)、8月26日(土)  
各日とも 14:00～14:30  
集合場所 | アジアギャラリー受付 (7階)  
※ 予約不要、要観覧券チケット

福岡アジア美術館  
Fukuoka Asian Art Museum

〒812-0027 福岡市博多区下川端町 3-1 リバレインセンタービル 7・8階  
7・8F Floors, Riverain Center Bldg., 3-1 Shimokawabata-machi, Hakata-ku, Fukuoka, Japan

Tel. 092-263-1100 Fax. 092-263-1105  
<https://faam.city.fukuoka.lg.jp>



交通案内

[市営地下鉄] 中洲川端駅 (6番出口)  
[西鉄バス] 川端町・博多座前  
[車] 太宰府方面から 都市高速千代ランプより 7分  
北九州方面から 都市高速呉服町ランプより 5分  
※ リバレイン地下駐車場 (有料) へは、昭和通りの中央分離帯からお入りください。